

4 学年題材指導計画

ハーモニーを感じながら合唱しよう

(9 時間扱い)

1 . 題材のねらい

互いの声を聴きながら，合唱することができるようにする。

声の重なりを感じ取りながら，聴いたり表現したりすることができるようにする。

2 . 教材について

小学校学習指導要領

< 第 3 ・ 4 学年の内容との関連 >

(1) パレードホッポー 作詞 高木あきこ /

A (1) ア

A (2) イ

作曲 平吉毅州

街を通っていくパレードを題材にした軽快な歌である。前半のリズミカルな曲想に対し，後半は流れるような曲想となっている。この曲は，前半と後半を重ねて歌うことによって合唱の響きを味わうことができる，いわゆるパートナーソングの形式でつくられている。

互いの旋律の重なりを感じ取りながら，歌い方を工夫するとともに，対位的な合唱の楽しみを感じ取らせるようにしたい。

(2) 聖者が町にやってくる

A (1) ア

A (2) イ

+ Good night Ladies (音楽発表会の歌唱曲)

パートナーソングとして，初めから組み合わせるためにつくられたかのような，旋律の重なりのある良さがある。二つの旋律を重ねた時に，リズムの面から見ると，音の動く部分は交互になっており，相手の動きを邪魔することがない。和音の面では奇数小節の 1 拍目は 3 度，偶数小節の 1 拍目は 1 (8) 度というように響き方に規則性があるなど，互いの声を聴き合いながら，安心して歌うことができる。

(3) 地球のかぞく (音楽発表会の歌唱曲)

A (1) ア

作詞 石原一輝 作曲 大田桜子

A (2) ア

A (2) イ

A (3) ア

スケールの大きい堂々とした曲である。組曲の最終曲としてつくられ，子供たちへ向けて，やさしく，心豊かな詩に，伸び伸びと歌えるメロディをつけた楽曲である。また，歌詞は，空から始まり，自然・人・地球のかかわりを言葉にしたもので，歌詞のイメージが膨らんでいくとともに，音も成長していくことを自然に感じることができる。さらに，CodaにあたるMeno mossoでは，気持ちの高まりとともに，二部合唱の響きを十分に生かしながら，しっかりと歌い上げることができる。

(4) 音楽発表会児童の部 (鑑賞)

B (1) イ

B (1) ウ

南の星音楽発表会の児童の部の歌唱の鑑賞。1～6年生までの各学年の発表を，声の出し方や声の重なり，声の響き，工夫されている音楽表現などに気を付けながら，また，曲を特徴付けているリズムや旋律などにも注意して聴く。

3.題材の評価規準

Aと判断する子どもの姿

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価規準	<p>旋律やリズムを重ねる楽しさを味わい、進んで合わせて表現しようとしている。</p>	<p>曲想の違いや変化，音の重なり，歌詞の内容などを感じ取って歌ったり，身体表現したりしている。</p>	<p>曲想の違いや旋律の気分を味わい，表現の仕方を工夫して歌っている。</p>	<p>旋律の気分や，声の重なりを感じ取りながら，範唱を聴いたり友達の表現を聴いたりしている。</p>
学習活動における 具体的 評価規準	<p>斉唱や簡単な二部合唱などによる豊かな歌唱表現に関心を持ち，進んで歌ったり聴いたりしようとしている。</p> <p>自然で無理のない声のびのびとした声拍の流れに乗りながら，声の響き合いを感じ取り，表情豊かに歌おうとしている。</p> <p>音楽の流れを体全体で受け止めた歌唱表現や身体表現音を重ねることに興味を持って，進んで表現している。</p> <p>友達と協力して歌唱表現を工夫歌唱表現のよさや課題を進んで発見</p>	<p>旋律やリズムの変化を感じ取って，曲想表現を工夫している。</p> <p>歌詞の表す情景や気持ちを豊かに想像</p> <p>2つの旋律の重なりを感じ取りながら，友達の響きのある声の良さに気づき，より美しい表現を求め，歌い方を工夫している。</p> <p>より美しい歌唱表現の追及</p> <p>より響きのある声を聴き分け，より美しい表現を求めた歌唱表現</p> <p>歌詞の内容と旋律，リズムのかかりを感じ取り，言葉の抑揚などに気を付けながら，表現に生かしている。</p> <p>積極的に旋律やリズムの反復や変化を感じ取って曲想表現</p>	<p>互いの声の重なりを聴き合いながら，柔らかい声で自分のパートを歌うことができる。</p> <p>進んで友達の歌声に耳を傾け，みんなの声と合わせたり全体をまとめようとする態度</p> <p>リズム・音程・旋律の流れ・歌詞の発音・呼吸などに気を付け，豊かな表現を目指して歌っている。</p> <p>より正確なリズムや音程，発音などの表現</p> <p>互いの声を聴き合いながら，2つの旋律をバランスよく重ねて歌うことができる。</p> <p>相互の旋律によく耳を傾けバランスの取れた豊かな表現</p>	<p>音楽表現のよさや美しさを感じ取りながら，範唱や友達の表現を聴いている。</p> <p>楽曲を特徴付けている要素への気付き</p> <p>それらの有機的なかわり合いの感受</p> <p>声の組み合わせによって生まれる響きの広がりを感じ取って聴く。</p> <p>体全体で聴こうとする態度や身体表現</p>

4. 指導と評価の計画

: 取り扱い項目

: 取り扱い重点項目

	学習活動	具体の 評価規準	指導要領 との 関連	内容の まとめり				評価方法
				歌 唱	器 楽	創 作	鑑 賞	
1	<p>範唱CDを聴き主旋律を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CDを聴き,歌詞唱しながら旋律の感じをつかみ,二つの旋律が重なり合うよさを見つけ,発表し合う。 ・旋律の感じを生かして,表現を工夫する。 ・もう一度CDで,ア・イの部分の曲の感じや「もう一つのふし」に気を付けて聴く。 ・旋律の特徴がよりよく表現できる歌い方をみんなで考え,工夫して歌う。 	ア -	A(1)ア					発表 歌唱聴取 行動観察
		ア -	A(2)イ					
2	<p>パートナーソングを歌い,合唱の楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やわらかい発音を心がけ,それぞれの旋律をのびのびと歌う。 ・クラスを二つに分けて,それぞれの旋律の特徴を生かした歌い方を,自分たちなりに工夫して歌う。 ・二つの旋律を重ね,互いに聴き合いながら歌い,合唱の楽しさを味わう。 	イ -	A(2)イ					歌唱聴取 学習カード 行動観察
		ア -	A(2)イ					
3	<p>範唱CDを聴いて,二部合唱の響きを感じ取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を生かし,範唱を聴いて二部合唱の響き合いのよさを見つけ合う。 ・言葉やフレーズのまとめりを確認し,息継ぎの場所,発音に気を付けて主旋律を歌詞唱する。 ・二部合唱の練習をする。 ・友達同士で互いの声を聴き合い,低い音域も柔らかい声で歌えるようにする。 ・希望をもとに,上下のパートを分け,二部合唱をする。 ・声の重なり合うところの響き合いを感じ取りながら,二部合唱する。 	ア -	A(1)ア					学習カード 歌唱聴取 行動観察
		ア -	A(1)ア					
		ア -	A(2)イ					

4 ・ 5 ・ 6	<p>二部合唱の響きを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が両パートをしっかりと歌えるように練習する。 ・斉唱の部分，二部合唱になるところ，ふしが重なり合うところの，響き合いの違いを感じ取りながら，柔らかい声を心がけて歌詞唱する。 ・互いの声を聴き合いながら，音を重ね合わせ，二部合唱の練習をする。 ・曲の気分を感じ取って，生き生きとした歌い方を工夫したり，二部合唱の美しい響きを味わう。 <p>旋律の特徴を生かして表現を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムや音程に気を付けながら二部合唱する。 ・歌詞の内容と旋律やリズムのかかわり，言葉の抑揚などを生かした表現ができるよう，子どもたちと教師で考え合う。 ・発声，音程，言葉，表情など，互いのよさを見つけ合ったり，アドバイスし合ったりする。 	ウ - イ -	A(3)ア A(2)イ					歌唱評価 学習カード (自己評価) (相互評価) 発言
7 ・ 8	<p>音の重なりを聴き合いながら，合唱を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パートバランスに気を付けて，二部合唱の練習をする。 ・繰り返し記号について理解する。 ・互いの声を聴き合いながら，声の重なり的美しさを感じ取る。 <p>二部合唱のより豊かな表現を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各パートで，旋律の変化，曲の山，歌詞の内容を感じ取りながら，よりよい歌い方について話し合う。 ・各パートでめあてをもち，歌詞の内容に合っているか，リズムと言葉のまとまりを意識しているか，曲の山はどうか，基本（発声・音程・表情・発音）はどうかなどに気を付けながら練習する。 	イ - ウ -	A(2)ア A(3)ア					歌唱聴取 行動観察 学習カード (相互評価) 発言(パート)
9	<p>みんなで合わせる楽しさを味わったり，旋律の重なり合いや音楽表現のよさを聴き合ったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムや旋律の表現に気を付けながら，他学年の合唱を聴こうとしている。 ・他学年の合唱を，音の重なりや声の響きなどに気を付けて聴く。 	エ - エ -	B(1)イ B(1)ウ					行動観察 鑑賞カード

